

能力開発のひろば

技能グランプリ特別号

令和3年3月発行

鹿児島県職業能力開発協会

〒892-0836 鹿児島市錦江町 9-14

TEL (099)226-3240/FAX (099)222-8020

<http://www.syokunou.or.jp/>

第31回技能グランプリ

ペイント仕上げ広告美術職種 大工園 望選手 金賞受賞!!

技能グランプリは、特級、1級技能士等の熟練技能者が技能の日本一を競い合う大会で、2年ごとに開催されます。今回は、2月19日(金)～22日(月)に愛知県で開催されました。

鹿児島県代表として参加した4選手のうち、ペイント仕上げ広告美術職種の大工園 望選手が、**金賞**受賞という輝かしい成績を収められました。

また、プラスチック系床仕上げ職種に参加した田中 明選手が銅賞を受賞、家具職種に参加した佐藤 隆洋選手が敢闘賞を受賞しました。



今回入賞した3選手に、大会への想いやこれからの目標などを伺いました。

ペイント仕上げ広告美術職種 金賞受賞 大工園 望選手

(協会) 大工園選手、金賞おめでとうございます。今のお気持ちをお聞かせ下さい。

(大工園) 正直なところ驚いております。このような賞を頂くことができ、大変光栄に思います。

(協会) グランプリにはどのような気持ちで挑まれましたか？

(大工園) 自分の力を精一杯出して、完成させることを目標とし、挑みました。

(協会) グランプリに参加して感じたことは？

(大工園) 他県選手のデザインレベルが高いなと感じました。また、課題をクリアするためには、高度な技術を取り入れる必要性を感じました。

(協会) 後輩技能士へ、技能向上のアドバイスなどをお願いします。

(大工園) 個性を生かしたアイデアや技術を取り入れ、チャレンジして頂きたいと思います。

(協会) これからの目標はなんですか？

(大工園) 現在、ペイント仕上げの広告物件は減少しています。新しいアイデアと技術で、手描きの味わいの良さを伝えられたらと思います。



◆所属団体代表者から一言◆

鹿児島県広告協会 会長 前田 恭央 氏

大工園氏は、一般社団法人鹿児島県広告協会設立以来、初の金賞受賞者で、会員一同感銘を受けております。今後も業界と技能の発展、さらなる功績と後進の育成に励んで頂きたいと思っております。

大工園 望選手 経歴

NOZOMU 工房経営

【技能グランプリ参加実績】

第30回 (H30年度) 銀賞

* 「さつまの匠」認定第3号 (H30年度)

* 「さつまの名匠」、「さつまの匠」とは・・・

鹿児島県が、技能士の知識・技能の向上と技能振興を図ることを目的に、技能グランプリの成績優秀者(3位内入賞者)を顕彰する認定制度です。1位は「さつまの名匠」、2、3位は「さつまの匠」に認定されます。

プラスチック系床仕上げ職種 銅賞受賞 田中 明選手

- (協会) 田中選手、銅賞おめでとうございます。今のお気持ちをお聞かせ下さい。
- (田中) 入賞できたことは嬉しかったですが、金賞を逃したことは正直悔しかったです。
- (協会) グランプリにはどのような気持ちで挑まれましたか？
- (田中) 金賞を取ることを考え、今回は早い段階で練習を始めました。
- (協会) グランプリに参加して感じたことは？
- (田中) コロナ禍の中、各県の代表の方と真剣に競えたことが嬉しかったです。
- (協会) 後輩技能士へ、技能向上のアドバイスなどをお願いします。
- (田中) 普段いつもしている仕事の延長です。いかにお客様に喜んで貰えるか、その中で技術・品質・経験を活かせるか。一生涯学ぶという思いを持って欲しいです。
- (協会) これからの目標はなんですか？
- (田中) 技能グランプリに参加できて光栄でした。この経験を技能士のみんなに教えていき、技術向上に繋げていきたいです。銅賞では満足出来ないのので、また金賞を目指して頑張ります！



田中 明選手 経歴

株式会社つきの勤務
【技能グランプリ参加実績】
第30回 (H30年度)

家具職種 敢闘賞受賞 佐藤 隆洋選手

- (協会) 佐藤選手、敢闘賞おめでとうございます。今のお気持ちをお聞かせ下さい。
- (佐藤) 正直入賞できて嬉しかったです！
- (協会) グランプリにはどのような気持ちで挑まれましたか？
- (佐藤) 平成28年に建具職種で金賞を取ることが出来ました。次は新たなチャレンジとして、23年前に技能五輪全国大会で金賞を取った家具職種に挑みたいという思いから参加しました。
- (協会) グランプリに参加して感じたことは？
- (佐藤) 仕事の都合もあり、練習時間を十分に確保することができませんでした。もっと時間をかけて練習することができれば、上位入賞も見えてくる！と感じました。
- (協会) 後輩技能士へ、技能向上のアドバイスなどをお願いします。
- (佐藤) 基本が一番大事です。道具や機械の使い方、作業手順など基本に忠実であることが高い精度につながります。
- (協会) これからの目標はなんですか？
- (佐藤) 技能グランプリで2職種制覇します！！



佐藤 隆洋選手 経歴

佐藤建具・ふすま店勤務

【技能グランプリ参加実績】

第24回 (H18年度)	敢闘賞	建具職種
第25回 (H20年度)	銀賞	建具職種
第26回 (H22年度)	銀賞	建具職種
第27回 (H24年度)	銀賞	建具職種
第28回 (H26年度)	銀賞	建具職種
第29回 (H28年度)	金賞	建具職種

【技能五輪全国大会参加実績】

第36回 (H10年度)	技能五輪 1位	家具職種
第35回 (H11年度)	国際大会 15位	家具職種
第39回 (H13年度)	技能五輪 敢闘賞	建具職種

「さつもの匠」 認定第1号 (H20年度)
「さつもの名匠」 認定第1号 (H28年度)

今回県代表として健闘された選手に、大会への想いやこれからの目標などを伺いました。



フラワー装飾職種 肝付 憲一 選手 (Votrefleur)

今回は全国の技術レベルの高さに高い壁を見上げるばかりでしたが、今回は大きくその壁に向かっていくという思いで練習に励み臨みましたが、結果実を結ぶことができませんでした。当日までの練習過程はきついのですが、楽しいという気持ちもあり、それが結果自分の糧になり技術として残り、当日に見た他の選手の技術も、次に活かせるヒントとして残りました。高い壁を見れば見るほど挑戦したい意欲は高まります。次回こそは皆の記憶に残るような作品を制作したいと思います。